



約40m!

※5/16より展示
日本一長い画卷《生々流転》(重要文化財)公開
巨匠大観はいかにして誕生したか
越前和紙を有名にした、
大観と越前和紙の深すぎる関係

北陸新幹線福井・敦賀開業記念
小生は本年よりは一切の作品紙本に致度考ニ有
大観の岩野平三郎宛書簡
一言でいふと、君の絵には気の利いた様な間の抜けた様な趣があつて、大変に巧みな手際を見せると同時に、変に無粋な無頓着な所も具へてゐる。

夏目漱石「文展と芸術」

横山 2024 4 / 26 金 ↓ 6 / 2 日

大観展

【休館日】5/13(月)5/15(水)
【開館時間】午前9時〜午後5時
※4/26(金)は午前10時〜
(入館は午後4時30分まで)

横山大観《群青富士》(部分)静岡県立美術館

富士を描くということ
ことは、富士に
うつる自分の
心を描くことだ。
横山大観

岡倉先生がいられたとはいえ、見ず知らずの、それも、ところもあるうに、ニューヨークのまん中で、展覧会を開いて資金を稼ごうなどと考えたのは、二人とも素外心臓でした。
横山大観「大観画談」

奇想天外より落ち、
毎回人を驚かすものハ
横山大観の作なり。岡倉天心

【会場・主催】福井県立美術館
【後援】福井県市町教育委員会、福井新聞社、NHK福井放送局、FBC、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ、さかいケーブルテレビ、こしの都ネットワーク株式会社、月刊URALA
【観覧料】一般1400円／高校生 900円／中小生 600円
※20名以上の団体、本展リピーターは2割引き。リピーター割(一般のみ)は他の割引や減免との併用ができません。高校生の方は生徒手帳の提示が必要です。
※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は半額 ※未就学児は無料
※スマホ決済アプリPayPay(ペイペイ)対応 ※学校鑑賞会(対象は福井県内学校のみ・要申込)は無料

福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3-16-1
TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459



北陸新幹線福井・敦賀開業記念
横山大観展

横山大観って
こんなひと

え・ぶん ささきみほ

横山大観は明治と昭和の最も有名な日本画家。越前和紙の価値を高めた人だ。



※明治期の男性のふつうの身長は155cm



大観といえば富士。生涯で2千枚も描いたとか。

《或る日の太平洋》
1952年
東京国立近代美術館



にほんの精神を絵画に現したい

鋼の根性の持ち主で師・岡倉天心(覚三)の天才ゆえのスケールの大きいムチャぶりにも食らいついでとんでください

とんで!そしておいてこないで!

カリスマパレエ教師みたいなセリフ

※おかくらせんせいとしんちょうは6尺(181.8cm)ぐらいたったそう

↑ふじ、なみ、りゅう、日本人のすきなものばかり

岡倉先生の「空気を描く方法」にこたえた絵はざんしんすぎてうれなかつた。みかねた先生に新天地アメリカに誘われ、片道切符で旅立つ大観。ムボウだ。

アメリカのパトロンがかった絵



《海一月あかり》
1904年
福井県立美術館

絵が売れてよかつた! 若い時に世界に知られた美術はたからものだよ

大観は成功して帰国できたけど、おかねがたまらずえれないひともいた

アメリカ、ヨーロッパからかえつてからも絵が売れずに苦労するが、第3回文部省美術展覧会出品作がだいひょうばんに!



《流燈》1909年
茨城県近代美術館

たてつづけに家族、先生、友人をなくし、かなしみのなかにあつても大観の挑戦はつづく。

《瀟湘八景》
8幅のうち
《江天暮雪》
1927年
大倉集古館

部分

絵のなかによくみると岡倉先生みているよ

※前期4/26-5/12まで展示

大正と昭和にかけて白黒の水墨とカラフルな着彩をともにえがき、どれもこれも大ひょうばん!

重文《生々流転》、今回、福井初上陸!!
一滴の水が大河となり海に注ぎ、
竜巻となって天にのぼる
そうだいな絵巻

人生そのものがつまっています!

ながさ40mに
ささき36mに
のをいっす

新しいことにも積極的!
みんなが網ばかりつかうなか、
岩野平三郎の越前和紙を愛用し、伝説もつくつた



大観

黒箱田大學 絵画《明暗》をえがく
画像提供: 岩野平三郎家

世界最大の紙をつくらせ、それにえがく大観

4/26-5/12まで福井県立美術館にて横山大観の名作をずらり展示中!

《野の花》(右隻)1936年
永青文庫(熊本県立美術館寄託)

ぜひきてね!

※後期5/16から展示。前期は《屈原》、《流燈》などが必見!

【関連イベント】

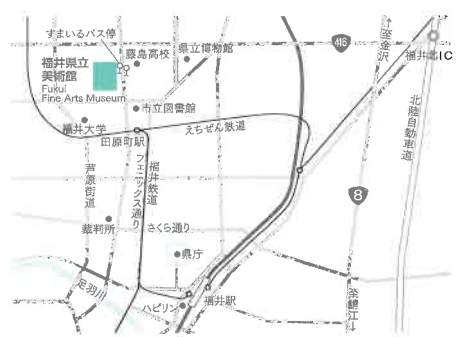
◎横山浩一氏×手塚雄二特別館長トークセッション
～家族と作家の目から見た《生々流転》～ 申込不要、要観覧券、先着40名、於講堂
4月26日(金)午後1時半～2時15分
【登壇者】 横山浩一氏(横山大観記念館代表理事・館長)
手塚雄二(福井県立美術館特別館長・日本美術院同人・業務執行理事)

◎特別講演会「横山大観～history&stories」
申込不要、要観覧券、先着40名 於講堂
4月26日(金)午後2時20分～3時30分
【登壇者】 横山浩一氏(横山大観記念館代表理事・館長)

◎親子鑑賞会 要申込、要観覧券、於展覧会場
5月11日(土)午前10時～11時 ※受付は午前9時45分から
対象:0～8歳までのお子さんとその保護者 定員:5組程度
申込:美術館ホームページからお申込みください。
乳幼児やご家族と当館ボランティアスタッフがそれぞれのペースでゆったり一緒に鑑賞会を行います。

◎パネルディスカッション
「横山大観と越前和紙の深すぎる関係」
申込不要、要観覧券、先着40名 於講堂
5月25日(土)午後2時～3時30分
大観研究者と岩野製紙所4代目を迎えて大観が愛用した越前和紙について語る。
【登壇者】 佐藤志乃氏(横山大観記念館学芸員)
岩野麻貴子氏(岩野平三郎製紙所代表取締役社長)
司会:佐々木美帆(当館学芸員)

◎担当学芸員によるギャラリートーク 申込不要、要観覧券、於展覧会場
5月11日(土)、18日(土)各回午後2時から



交通のご案内

- コミュニティバスすまいる/JR福井駅前西口(6番のりば)より15分、北ルート(田原・文京方面)「藤島高校前」下車
 - 京福バス/JR福井駅前西口(1番のりば)27系統、(2番のりば)23、25、26、28系統にて10分、
「藤島高校前(県立美術館前)」にて下車 ※23、26系統は日祝運休、27、28系統は土日祝運休
 - 福井鉄道・えちぜん鉄道/「田原町駅」まで10分、下車徒歩8分
 - 車・タクシー/JR福井駅より約8分、北陸自動車道・福井北ICより約15分
- ※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。※お車の際はアイドリングストップにご協力ください。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459
https://fukui-kenbi.pref.fukui.lg.jp/

本展の詳細はこちらでご覧いただけます

